

## 2024年度 1級研究レポート課題について

1級損害保険登録鑑定人認定試験の2024年度「研究レポート課題」についてご案内いたします。

メインテーマ：「建築物に対する災害時被害の特徴と課題」

サブテーマ例：・構造形式の違いによる被害の特徴と課題

・事前および事後の補修・補強の必要性とその方法

・災害時被害と経年劣化の相違性

・豪雪に対する備えと事故事例分類

・内装仕上げの被害

※ メインテーマに沿ったものなら、必ずしもサブテーマ例には縛られないものとする。

1. 書式 ワープロ書きにより、A4判用紙、縦長・横書使い、本文のフォントは明朝体で12ポイントサイズ、一行字数40字、行数36行、上下左右余白20mm
2. 枚数 15～20枚（レポートの枚数は、参考資料を含めて20枚以内であること）
3. 提出期間 2024年11月1日（金）～11月30日（土）（消印有効）

### 【レポート採点上の評価基準】

下記の項目は、レポートの採点において評価基準となる。

○テーマに則ったうえで、鑑定人の視点に立って自らに問題を課し、その解決方法を文献だけではなく、事例・実体験に基づく調査・研究によって自分の意見として見出した内容であること。

○鑑定実務の観点から、損害額と再取得価額の比較に基づく経済的な考察を含んだレポートであること。

○単に参考資料の内容を羅列記述するのではなく、事例・実体験を踏まえて自分のものとしたうえで、自分の言葉で全体を論理的に構成して書かれていること。

○表紙・目次・図表番号・引用文献の記載など、基本的なレポートの体裁をとっており、本文では、問題提起・資料収集・考察がわかりやすく、構造的に展開されていること。

○他者が作成した資料・文章・図・表をレポートの文中に挿入して引用する場合には、引用文献名が明示されていること。文献の記述から直接引用する場合は、引用部分を「」等を付して明示し、出典と該当ページを注等にて必ず記すこと。本文「注」は脚注でも後注でもよい。後注の場合は各章の末尾にまとめて記入する。インターネットのウェブサイトを参照した場合は、そのサイト名とURLを記載すること。

○参考資料を添付する場合、本文と関わりがあり、本文中にその旨の記載がされているものを添付すること。

※1 提出レポートは自作で未発表、かつ他に提出していないもので、1人1レポートに限ります。

※2 提出レポートは一定期間保管後、責任を持って廃棄します。

※3 提出レポート中における他著作物からの引用等に関する責任はレポート提出者が負うものとします。著作権等の争議が生じた場合、当協会はいっさいその責任を負いません。

※4 レポート提出者の個人情報、選考および運営に必要な範囲内で利用し、それ以外の目的には使用いたしません。また、提出者の同意なく、利用目的外で利用することはありません。

以上